（公財）地域社会振興財団

令和6年度 健康福祉プランナー養成塾 を開催いたしました

令和6年7月11日（木）から15日（月）まで「令和6年度 健康福祉プランナー養成塾」を開催いたしました。5日間に渡る研修会に対し、全国各地から地方公共団体の保健師、医師、事務職員等、合計18名の参加がありました。

多方面で活躍している先生方が幅広い分野での講義・グループワークを実施し、塾生の皆さんは熱心に講義に耳を傾けておりました。また、初日には懇親会が5年振りに開催され塾生同士、講師の先生方との情報交換も活発に行われ、保健・医療・福祉の連携の重要性を一層実感し、実り多い研修会となりました。

開講式
松村委員長・
自治医科大学地域医療学
センター長

オリエンテーション
青山副委員長・
自治医科大学社会学准教授

情報交換会（写真左：村上須賀子先生による乾杯）

才村　純先生
東京通信大学名誉教授

徳岡晃一郎先生
株式会社ライフシフトCEO

新井　誠先生
中央大学研究開発機構教授

集合写真（第25期修了生）

令和6年度　健康福祉プランナー養成塾カリキュラム

7月11日（木）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	13:00 ～ 13:30	受付	―	―
2	13:30 ～ 14:30	開講式・オリエンテーション	―	―
3	14:40 ～ 16:00	地域包括ケアシステムに向けた地域共生社会の実現	村上 須賀子 佐々木哲二郎	NPO法人日本医療ソーシャルワーク研究会理事長 一般社団法人まちづくり四日市役場理事
4	16:10 ～ 17:30			
5	17:30 ～ 19:00	懇親会	―	―

7月12日（金）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	9:00 ～ 10:20	医療的ケア児と家族をめぐる課題と実践 ～ここに在る小さないのちが輝くとき～	髙橋　昭彦	ひばりクリニック院長 認定特定非営利活動法人うりずん理事長
2	10:35 ～ 11:55	実態及び要望調査の方法と課題	杉澤　秀博	桜美林大学大学院国際学術研究科教授
3	12:55 ～ 14:15	ブレイクスルー思考	日比野　創	創美総合研究所所長
4	14:25 ～ 15:45	ブレイクスルー思考	日比野　創	創美総合研究所所長
5	16:00 ～ 17:20	障害者の地域生活支援	渡辺　純一	とちぎ障がい者相談支援専門員協会会長
6	17:35 ～ 18:35	いかに地域を魅せるか～地域診断を応用する～	青山　泰子	自治医科大学医学部社会学准教授 地域社会健康科学研究所地域健康福祉研究室准教授

7月13日（土）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	9:00 ～ 10:20	みなをつなぐコミュニケーション	徳岡　晃一郎	株式会社ライフシフトCEO 多摩大学大学院　名誉教授 地域医療機能推進機構（JCHO）理事長特任補佐
2	10:30 ～ 11:50	みなをつなぐコミュニケーション	徳岡　晃一郎	株式会社ライフシフトCEO 多摩大学大学院　名誉教授 地域医療機能推進機構（JCHO）理事長特任補佐
3	12:50 ～ 14:00	認知症の人の【現状】と地域支援機関に【求められていること】	松本 佑司	NPO法人福聚会ソーシャルワーク事務所そえしあ 社会福祉士･精神保健福祉士
4	14:15 ～ 15:35	こどもの虐待問題	才村　純	東京通信大学名誉教授
5	15:45 ～ 17:05	こどもの虐待問題	才村　純	東京通信大学名誉教授
6	17:20 ～ 18:30	保健所長としての地域保健の実践経験	大橋　俊子	栃木県保健所参与

7月14日（日）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	9:00 ～ 10:20	アフターコロナの時代の自治体病院	伊関　友伸	城西大学経営学部教授
2	10:30 ～ 11:50	アフターコロナの時代の自治体病院	伊関　友伸	城西大学経営学部教授
3	12:50 ～ 14:10	Social inclusion に学ぶまちづくり	炭谷　茂	社会福祉法人恩賜財団済生会理事長
4	14:25 ～ 15:45	成年後見制度の展望と課題	新井　誠	中央大学研究開発機構教授・筑波大学名誉教授
5	15:55 ～ 17:15	成年後見制度の展望と課題	新井　誠	中央大学研究開発機構教授・筑波大学名誉教授

7月15日（月）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	9:00 ～ 10:10	地域医療の実践～例えば在宅医療の視点から	鶴岡　優子	つるかめ診療所所長
2	10:25 ～ 11:45	地域包括ケアのその後	丹羽　治男	豊根村診療所所長
3	12:00 ～ 12:30	閉講式	―	―